

浜松市農業振興ビジョン(案) に対するご意見ありがとうございました

市民の皆さんからの提出意見と
その意見に対する市の考え方の公表



令和6年11月から12月にかけて実施しました浜松市農業振興ビジョン(案)に対する意見募集(パブリック・コメントの実施)に貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

意見募集を行った結果、市民等15人・4団体から33件のご意見が寄せられましたので、それらのご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見につきましては、項目ごとに整理し、適宜要約し掲載しております。

また、お寄せいただきましたご意見を考慮して、「浜松市農業振興ビジョン」を策定し、令和7年4月からの実施を予定しています。今後とも、浜松市農業振興ビジョンに対するご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この内容は、市ホームページ (<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>) にも掲載しております。

令和7年2月

浜松市産業部農業水産課

〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2

TEL 053-457-2333

FAX 050-3606-6171

Eメールアドレス

nousui@city.hamamatsu.shizuoka.jp

募集結果

【実施時期】	令和6年11月20日から令和6年12月20日		
【意見提出者数】	15人・4団体		
【意見数内訳】	33件 (提案 14件、要望 12件、質問 7件)		
【提出方法】	持参(1) 郵便(0) 電子メール(3) FAX(0) 説明会等(29)		
【案に対する反映度】	案の修正	7件	今後の参考 4件
	盛り込み済	12件	その他 10件

目次

●浜松市農業振興ビジョン(案) A3版(意見数 9件)	・・・	2ページ
●浜松市農業振興ビジョン 解説編(案)		
1 浜松市農業振興ビジョン策定にあたって(意見数 3件)	・・・	3ページ
2 本ビジョンの位置付け(意見数 0件)		
3 計画期間(意見数 0件)		
4 推進体制と進捗管理(意見数 0件)		
5 基本理念(意見数 3件)	・・・	4ページ
6 基本方針・基本施策		
基本方針(意見数 1件)	・・・	5ページ
基本施策		
①農業経営の基盤強化(意見数 2件)	・・・	5ページ
②担い手の育成(意見数 2件)	・・・	6ページ
③生産性の向上(意見数 1件)	・・・	6ページ
④付加価値の向上(意見数 0件)		
⑤優良農地の確保(意見数 1件)	・・・	7ページ
⑥農業生産基盤の整備(意見数 3件)	・・・	7ページ
⑦環境負荷の低減(意見数 2件)	・・・	8ページ
⑧農村関係人口の増加(意見数 2件)	・・・	8ページ
⑨鳥獣被害対策(意見数 3件)	・・・	9ページ
⑩ユニバーサル農業(農福連携)の推進(意見数 0件)		
7 基本方針・基本施策体系図(意見数 1件)	・・・	10ページ
8 浜松市農業の現状(統計データ)(意見数 0件)		
9 用語解説(意見数 0件)		

●浜松市農業振興ビジョン（案）A3版（意見数9件）

質問 1	高校の授業で農業に興味を持ってもらい若い世代に就農してもらう視点から、市内に農業を教えている学校を把握しているか。
---------	---

【市の考え方】その他

現在浜松市内では、2校ほどで農業系のカリキュラム等を持っていると承知しており、実際に学校側からの要望で、スマート農業等授業で農業に関係した講義等を行った実績があります。児童・生徒に農業について講義等で知ってもらうことは重要であり、出前講座等のプログラムを設けています。カリキュラムの都合上、学校側で自由に組めないという事情もあると思われますが、要望があった場合は対応しています。

提案 1	浜松市立高校は市立の高校であるため、農業、林業のカリキュラムを持つクラスを作るよう提案する。
---------	--

【市の考え方】今後の参考

ご意見として承ります。

要望 1	新たなビジョンに継続している施策は、農業環境が変わった際の施策強化や実施方式を変更するなど表記すると分かりやすいと思う。
要望 2	これまでの施策や対策を新しいビジョンに書き換えるだけでは、農業環境の変化に追いついていけない。視点を変えて新たな施策や対策を検討してもらいたい。

【市の考え方】その他

新たな農業振興ビジョンの期間は、10年という長いスパンであり、置かれる環境は変わっていきます。このため、農業環境の変化に対応するには、農業振興ビジョンの趣旨のもと、浜松市総合計画の中で毎年度策定する実施計画により対応していきます。

質問 2	先般のニュース内で猟友会と自治体の間でトラブルになっていることを知ったが、浜松市では猟友会、自治体、警察との連携はどうか？
---------	---

【市の考え方】その他

近年、市街地に大型動物が出現し、自治体や猟友会等が対応しているニュース報道等がありますが、本市においても、年に数回同様の事例が発生しています。本市では、これまで、猟友会、静岡県、警察に加え、市が委託する民間事業者（追い払いやパトロールを実施）が、適宜連携してこうした事案に対応しており、現在、猟友会とのトラブルは発生していません。

提 案 2	廃棄されるB級品についても安く売れるような、市の働きかけ等があるとよい。
----------------------	--------------------------------------

【市の考え方】今後の参考

規格外品については、ファーマーズマーケットや無人販売所等で販売されているほか、加工用等として活用されています。ご意見については、今後の参考とします。

質 問 3	農作物に災害による被害が出た際、農業従事者への支援はどうなっているか。
----------------------	-------------------------------------

【市の考え方】その他

台風被害等については、大きな被害が出た際に国の支援を活用した事例はあります。被害規模に応じて国・県・市が対応することとなりますが、基本的には個人加入の施設保険等での対応をお願いしています。

要 望 3	農業従事者が安定した収入を得られる体制を整えてほしい。
----------------------	-----------------------------

【市の考え方】盛り込み済

基本理念である「もうかる農業」の実現のために、農業振興ビジョンを策定するものです。基本理念の実現に向けて着実に関連施策、個別事業を実施していきます。

要 望 4	小規模農業や兼業農家になりやすい仕組み、耕作放棄地を耕して食物を育てたり、循環していく仕組み作りをしてほしい。
----------------------	---

【市の考え方】盛り込み済

副業や兼業農家等の多様な農業人材に向けた支援等については、基本施策の「⑧農村関係人口の増加」に盛り込んでいます。また、耕作放棄地については、耕作放棄地対策事業により、利用すべき耕作放棄地の再生利用を支援する取り組みを、基本施策「⑤優良農地の確保」に盛り込んでいます。

●浜松市農業振興ビジョン解説編（案）

1 浜松市農業振興ビジョン策定にあたって（意見数 3件）

質 問 4	課題とされている、気温上昇や豪雨等の異常気象と燃料や資材等の価格高騰に対する施策はどれか。
----------------------	---

【市の考え方】盛り込み済

気温上昇や豪雨等については、基本施策「⑦環境負荷の低減」において、地球温暖化対策として盛り込み済みです。また、「①農業経営の基盤強化」、「③生産性の向上」で対応策として経営体力を上げる取り組みとして盛り込んでいます。環境問題は地球規模で長期的な取り組みが必要であり、短期的な対応は難しいところですが、農業分野でできる対策として施策を盛り込み、取り組んでいきます。

質問 5	気温上昇や豪雨等の異常気象の影響で作物が不足し、高騰をしているため、生産者、消費者も大変苦労している。浜松市だけのことではないが、今後どのような対策を考えているのか？
---------	---

【市の考え方】盛り込み済

気候変動等が農業に与える影響に対しては、単独の市町村というより国策による全体的な対応が必要と考えています。しかし市においても対応できることは行うべく、本農業振興ビジョンにおいては、農業の機能が発揮されるよう、基本方針として「持続可能で発展する農業の確立」と「農村の保全・振興」を打ち出したところ です。

特に関連する施策としては、基本施策「③生産性の向上」で温暖化や病害虫に対応した苗等の研究開発支援を、「⑦環境負荷の低減」で環境負荷低減に資する生産方式の導入や取組への支援等を挙げています。なお、これらの取組の方向性に沿ったより具体的な事業については、浜松市総合計画に基づく「実施計画」で毎年策定し、その進捗管理を図っていきます。

要望 5	異常気象も毎年起これば恒常気象である。鳥獣被害により収穫量が減れば生産性の向上や担い手の確保は望めない。損失補填などの施策も考えてほしい。
---------	---

【市の考え方】その他

災害等による損失については、基本的には個人加入の収入保険等での対応をお願いしています。

5 基本理念（意見数 3件）

質問 6	基本理念に、もうかる農業の実現と記載されているが、営農規模や形態が様々ある中で、すべての農業者が収益を上げるための具体的な施策はどのようなことを考えているか。
---------	---

【市の考え方】盛り込み済

今回のビジョン案においては、農業者の状況に応じて基本施策で整理しています。基本施策「①農業経営の基盤強化」では、強い経営体の育成を目的としていますが、「②担い手の確保」では、まだ経営基盤が弱い新規就農者の支援や労働力不足を補う人材確保等を考えています。そして「⑧農村関係人口の増加」では、副業や兼業農家等の多様な農業人材に向けた支援等を盛り込んでいます。

中でも、「小規模経営者」につきましては、「②担い手の確保」による人材の確保や「③生産性の向上」による作業効率の向上による支援等を通じて、持続的な農業展開を図っていただき「もうかる農業」につなげたいと考えています。このように、規模に関わらず広く農業に携わる人の支援を考えています。

提案 3	農業振興ビジョンを読んだ人は、「もうかる」とは、利益を追求して利益が出ることと考えるのではないかと。
---------	--

【市の考え方】今後の参考

ご意見のとおり、利益が出るのが大切です。これにより、農業にやりがいや生きがいを感じ、農業の持続的発展に繋がるとともに農地の保全が図られ、農業が持

つ多面的機能等の豊かな資源を継承することができます。

ただし、「もうかる」と判断する度合は、営農規模や営農形態等にもよるため、それぞれが置かれた状況に適した「もうかる農業」の実現が図られることを目的としています。

要望 6	農業収益が上がることによって、担い手不足などの課題が解決できるので、「もうかる」農業を目指すことはいいことである。
-----------------	---

【市の考え方】 今後の参考

基本理念の実現に向けて着実に関連施策、個別事業を実施していきます。

6 基本方針・基本施策

基本方針（意見数 1件）

提案 4	P8 基本方針1の説明文「人口の減少に伴う農業者の減少」は人口減少と農業減少は別と考えて「人口減少に比例して農業者が減少」が適切ではないか。
-----------------	--

【市の考え方】 その他

食料・農業・農村基本法の条文（第5条）から引用した表現となっており、原案のままとさせていただきます。

6 基本方針・基本施策

基本施策①農業経営の基盤強化（意見数 2件）

提案 5	P9《現状と課題》「農業者の経営意識の醸成」は、農業者は経営意識が無いと受け取る人もいる可能性があるので「農業者の経営者能力の向上」といった表現にした方がよいのではないか。
-----------------	--

【市の考え方】 その他

現農業振興ビジョン内では、「経営者意識の醸成」を基本施策として盛り込んでおり、同じ意味で「農業者の経営意識の醸成」という表現を継続し使用しております。経営意識が無いというのではなく、より経営意識を拡大してもらうという意味合いであり、原案のままとさせていただきます。

提案 6	《10年後の姿》「農産物の流通においては、卸売市場で多様な消費者ニーズに対応した安全・安心な安定供給が行われるとともに、農業者等との連携のもと、国内外のニーズ把握による効果的な農産物の国内外への販路開拓・拡大が図られている」の記述がわかりにくいので、「農産物の流通においては、多様な消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物が卸売市場を通じて安定供給されている。」とした方がよい。5行目以降について、国内外への販路開拓等は、卸売市場だけで行われるものではないので、市の意図が正確に伝わる表現へ変更が望ましい。また、農業者等との連携が卸売市場にかかっていないとすると、誰が農業者等と連携して国内外への販路開拓・拡大を図るのか。
-----------------	---

【市の考え方】 案の修正

寄せられたご意見により、内容をより分かりやすくするため、以下のとおり修正

します。

併せて、《取り組み》に、市場の果たすべき役割として「・社会環境の変化や消費者ニーズに対応した市場機能等の充実」を追加します。

《修正内容》

（修正前）

農産物の流通においては、卸売市場で多様な消費者ニーズに対応した安全・安心な安定供給が行われるとともに、農業者等との連携のもと、国内外のニーズ把握による効果的な農産物の国内外への販路開拓・拡大が図られている。

（修正後）

農産物の流通においては、多様な消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物が卸売市場を通じて安定供給されている。

また、行政や農業者等との連携のもと、国内外のニーズ把握による効果的な農産物の国内外への販路開拓・拡大が図られている。

基本施策②担い手の確保（意見数 2件）

提案 7	小規模農業で収益を上げるのは難しい。大手企業が農業に参入すれば生産量が増加し農地の荒廃も防げるので、市全体としてやっていく必要がある。
---------	---

【市の考え方】盛り込み済

企業の農業参入については、基本施策「②担い手の確保」の取り組みの中で、企業等の農業参入支援として進めていきます。

質問 7	企業参入や外国人材の活用について、本市の実情はどうか。優良な人材を確保をできるようビジョンに位置付けてほしい。
---------	---

【市の考え方】盛り込み済

実情としては、企業参入については、農業法人として参入している事例が多くあります。新規参入については、農政担当部局全体で相談体制を確立しています。外国人については、大規模の法人等で活用している事例もあります。外国人の受入に関する国の制度の見直し等もあり、市としては制度の周知等を行っていきます。

ビジョンの位置付けとしては、基本施策「②担い手の確保」の取り組みの中で、企業等の農業参入支援や外国人材の活用を進めていきます。

基本施策③生産性の向上（意見数 1件）

提案 8	《現状と課題》の記載内容が分かりづらい。次のとおり修正した方がよいのではないか。 「気候変動が急激に進む中、農作物の収穫量の減少や病虫害被害の拡大などが問題となっている。加えて、農業者の減少や機械化の遅れ等により管理できなくなる農地が増加している。このため、本市農業の持続的発展には、高温耐性品種の導入等による気候変動への対応、新技術やスマート農機の導入促進による農業生産の省力化・効率化を図る必要がある。（また、～）」
---------	---

【市の考え方】案の修正

寄せられたご意見により、内容をより分かりやすくするため、以下のとおり修正します。

《修正内容》

P11 現状と課題

(修正前)

「農業者の減少とともに気候変動が急激に進む中、農作物の収穫減少や機械化の遅れ、新たな病害虫への対応など、新品種導入の遅れや作業効率の低下などが見られる。このため、本市農業の持続的発展には、新技術・新品種の導入促進による省力化・効率化の推進や、気候変動等への対応が求められる。また、スマート農業を効率的に利用できる大区画の優良農地が少ない。」

(修正後)

「急激な気候変動による農作物の収穫量の減少や病害虫被害の拡大等に加え、農業者の減少や機械化の遅れ等による管理できない農地の増加や農作業効率の低下が問題となっている。このため、本市農業の持続的発展には、高温耐性品種の導入等による気候変動への対応や、新技術やスマート農業技術の導入促進による農業生産の省力化・効率化を図る必要がある。また、スマート農業を効率的に利用できる大区画の優良農地が少ない。」

基本施策⑤優良農地の確保（意見数 1件）

要望 7	《取り組み》に「地域計画の進め方の方針・戦略・戦術および工程表の作成を作成する」を追加してほしい。
---------	---

【市の考え方】盛り込み済

地域計画は各地域の話し合いによりそれぞれの課題・状況にあった施策を進めていくものであるため、ご要望の内容につきましては、「地域計画の地域の話し合いなどを基に」として《取り組み》の中に記載しています。

基本施策⑥農業生産基盤の整備（意見数 3件）

提案 9	《取り組み》の3ポツ目「耐震・老朽化対策の推進」を「防災・減災・老朽化対策の推進」に修正した方がよいのではないかと。
---------	--

【市の考え方】案の修正

寄せられたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》

P14 取り組み

(修正前)

「三方原・天竜川下流・浜名湖北部用水の耐震・老朽化対策の推進」

(修正後)

「三方原・天竜川下流・浜名湖北部用水の防災・減災・老朽化対策の推進」

提案 10	【主な指標】に示されている3つの指標の全てが累計数であるので、他の基本方針と同様に累計である旨を記述すべきではないかと。
提案 11	「⑥農業精算基盤の整備」の主な指標の表現について 【主な指標】に示されている3つ指標の全てが累計数であるので、他の基本方針と同じように累計である旨を記載すべきではないかと。

【市の考え方】案の修正

寄せられたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》

P14 主な指標

（修正前）

国営二期事業の実施地区

県営柑橘産地生産強化基盤整備面積

防災重点農業用ため池の整備数

（修正後）

国営二期事業の実施地区（累計）

県営柑橘産地生産強化基盤整備面積（累計）

防災重点農業用ため池の整備数（累計）

基本施策⑦環境負荷の低減（意見数 2件）

要望 8	有機農業に重点を置くと、市民は安心して地場の野菜や果物を購入することができ、高付加価値な農産物を売ることによって農家の方には収入増になると思う。そのためには、世界ですでに禁止になっているネオニコチノイド系の農薬を浜松では販売禁止の条例を作る、学校給食を有機農業にするなど、小さなところから試してみていただきたいと思う。
要望 9	環境負荷低減や地域循環へ配慮した食物を、給食へ活用することで、子どもの身体作りや精神の発達に繋げてほしい。

【市の考え方】その他

有機農業も含めた環境負荷低減に資する生産方式の導入促進や取組への支援については、基本施策「⑦環境負荷の低減」に盛り込んでいます。また、市内の農業者には、有機農業に取り組み、付加価値向上を図っている方もおり、基本施策「④付加価値の向上」に関連した取り組みであると考えます。なお、農薬の規制や有機農業等による農産物の学校給食への活用については、ご意見として承ります。

基本施策⑧農村関係人口の増加（意見数 2件）

提案 12	「副業や兼業等による多様な農業人材に対する農業体験等の支援」という表現が、《現状と課題》以降の内容とうまく合っていない。下線文だと、「副業や兼業等による農業体験を支援する」となるが、10年後の姿では、「副業や兼業など多様な人材による就農が広がる」ことをめざしている。このため、以下のとおり修正を提案する。 「食農教育・地産地消の推進や農業体験など観光資源としての農山村活用により、農業の持つ多面的機能など地域農業への理解を深め、農村等との関わりを持つ農村関係人口の増加を図る。また、こうした取組を通じて副業や兼業等による多様な農業人材の確保及び地域の組織体制の強化を図ることで、農村環境の保全と地域の活性化を促進する。」
----------	---

【市の考え方】案の修正

寄せられたご意見により、以下のとおり修正します。

《修正内容》

P16

（修正前）「食農教育・地産地消の推進や観光資源としての農山村活用により、地

域農業の理解を深めるとともに、農業の持つ多面的機能の維持や副業や兼業等による多様な農業人材に対する農業体験等の支援を行うことで、農村等との関わりを持つ農村関係人口の増加を図り、農村環境の保全と地域の活性化を促進する。」

(修正後)「食農教育・地産地消の推進や農業体験など観光資源としての農山村活用により、農業の持つ多面的機能など地域農業への理解を深め、農村等との関わりを持つ農村関係人口の増加を図る。また、こうした取組を通じて副業や兼業等による多様な農業人材の確保及び地域の組織体制の強化を図ることで、農村環境の保全と地域の活性化を促進する。」

要望 10	お茶づくりをしているが価格が極端に下がってしまっており、新聞にも載るほどであった。基本施策「⑧農村関係人口の増加」の中に食農教育の推進とある。そこでぜひ、「リーフのお茶はペットボトルより美味しい」ということをいろいろな面で宣伝してほしい。
----------	---

【市の考え方】盛り込み済

基本施策「⑧農村関係人口の増加」の食農教育、地産地消の推進では、例として地場産品を使った給食があります。さらに、食育を目的とした体験プログラム「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさとの味」では、お茶に関するプログラムも実施されています。

基本施策⑨鳥獣被害対策（意見数 3件）

要望 11	都市部と山間部では有害鳥獣対策に係る経費は、各種補助金はあるものの山間部での出費が大きい。被害の程度によっては生産意欲も失われる。今後の農業衰退にもつながるので重点施策として対策に取り組んでいただきたい。
----------	--

【市の考え方】盛り込み済

鳥獣被害対策については、基本施策「⑨鳥獣被害対策」に盛り込んでいます。今後も有害鳥獣の捕獲と防除の両輪による総合的な対策を推進していきます。

要望 12	人材の点から鉄砲を撃つ猟師が本当に減少している。高齢化により私の近くでも本当に減少しており鳥獣被害対策として猟師が増えるような方策を考えてほしい。
----------	---

【市の考え方】盛り込み済

猟師(猟友会会員)数の減少対策は喫緊の課題になります。そのため、基本施策「⑨鳥獣被害対策」の取り組みの中で、捕獲人材の確保に関する支援を推進していきます。現在進めている事業の1つとしては、新しく猟銃の免許を取得する場合や更新する場合の支援を行っています。また猟友会については鳥獣被害対策と切っても切れない組織と考えており、「⑨鳥獣被害対策」の柱とする捕獲と防除の施策の中で支援していきます。

提案 13	以前テレビで、獣害対策の好事例として、岡山県美咲町、島根県美郷町を取り上げ、猟友会だけでなく住民（農家含む）も罠を仕掛ける免許を取り、その補助を町が行うという事例を報道していたが、浜松市も参考になる部分があるのではないかと。イノシシ、サル、鹿対策は山間地・中山間地では大事だと思う。
----------	---

【市の考え方】盛り込み済

基本施策「⑨鳥獣被害対策」の取り組みの中で、有害鳥獣の捕獲に関する支援や、鳥獣被害対策の知識向上のための講習を実施していきます。なお現在進めている事業では、捕獲罠の購入等に対する支援も行っています。

7 施策体系図（意見数 1件）

提案 14	「農業用施設の耐震対策推進」を「農業用施設の防災・減災対策推進」または「農業用施設の防災・減災・老朽化対策推進」に修正した方がよいのではないか。
------------------	--

【市の考え方】案の修正

寄せられたご意見により、以下のとおり修正します。

●農業振興ビジョン（案）

《修正内容》

6.農業生産基盤の整備

（修正前）

「農業用施設の耐震対策推進」

（修正後）

「農業用施設の防災・減災・老朽化対策推進」

●農業振興ビジョン解説編（案）

《修正内容》

P14 ⑥農業生産基盤の整備

（修正前）

「農業用施設の耐震対策推進」

（修正後）

「農業用施設の防災・減災・老朽化対策推進」